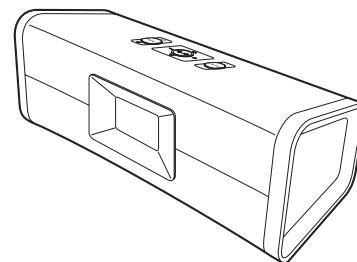
デジタルオーディオプレーヤー

SDD-5000

家庭用

取扱説明書（保証書別途添付）

このたびはサウンドルックデジタルオーディオプレーヤーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
なお、お読みになられたあとも、保証書とともにお使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

目　次

小泉成器株式会社

お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

小泉成器株式会社 本 社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号

ナビダイヤル TEL. 0570（07）5555
（全国共通番号）
TEL.06（6262）3561
FAX.06（6264）5170

電話受付時間 平日9:00～17:30（土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く）

2008年11月現在（所在地、電話番号などについては、変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。）

★★8K

安全上のご注意(必ずお読みください)

■ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

■ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告　誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの

⚠注意　誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性があるもの

絵表示と絵表示の意味

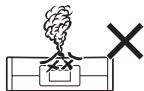
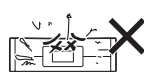
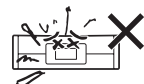
⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

■誤った取扱をすると、内蔵メモリ内のデータやファイルが破損したり失われる可能性がありますので、大切なデータやファイルは事前にバックアップをしておいてください。

■本製品を使用したことによるデータの破損または消失、修理によるデータの損失などの補償については、当社では責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

※お読みになられた後は、お使いになる方がいつも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告

煙や異臭、異音が出たり、落下や破損したときはコンセントからACアダプター(別売)を抜く
そのまま使用すると、事故の原因になります。
必ず使用を中止し、販売店に修理をご依頼ください。

機器内部に金属物や燃えやすいものを入れない
事故や故障の原因になります。

分解・修理・改造はしない
事故や故障の原因となります。
内部の点検・修理は販売店または弊社「サービスセンター」にご依頼ください。

安全上のご注意

⚠警告

自動車やバイク・自転車の運転中は使用しない
運転の妨げとなりますので絶対おやめください。

大音量で長時間音楽を聞き続けない
聴力障害などの原因となることがありますのでご注意ください。

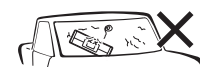
乾電池は充電しない
乾電池の発熱・液もれ・破裂により火災・ケガ・汚損の原因となります。

ACアダプター(別売)使用時は風呂場で絶対使用しない
感電の原因となります。

⚠注意

油煙が当たるような場所に置かない
火災・感電の原因となることがあります。

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない
落ちたり、倒れたりしてケガの原因となることがあります。

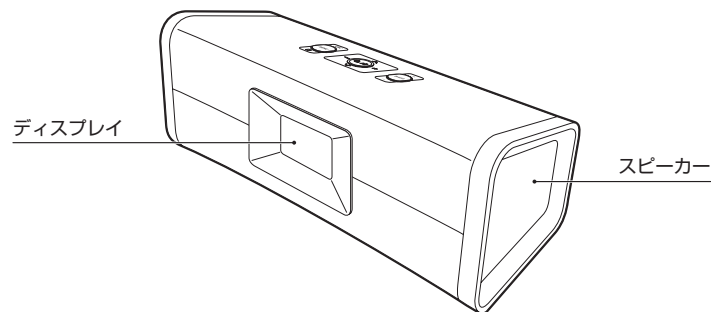
異常に温度が高くなるところに置かない
機器の変形・変質・火災・故障の原因となることがあります。
直射日光の当たる高温の自動車内には置かないでください。

電源を入れる前には音量を最小にする
突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。

乾電池のプラス・マイナスは正しく入れる
乾電池の発熱・破裂、液もれにより、火災、ケガや周囲を汚損する原因となることがあります。

指定以外の乾電池、新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使用しない
乾電池の破裂、液もれにより、火災、ケガや周囲を汚損する原因となることがあります。

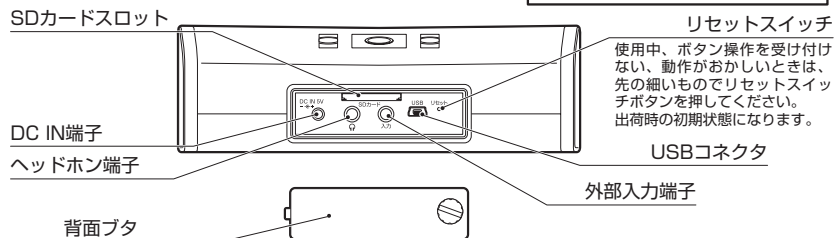
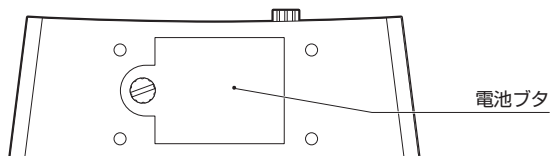
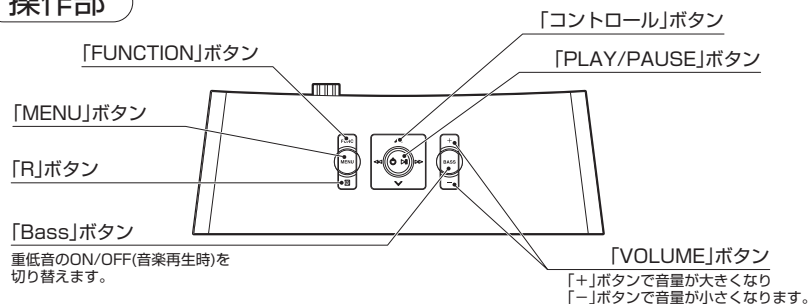
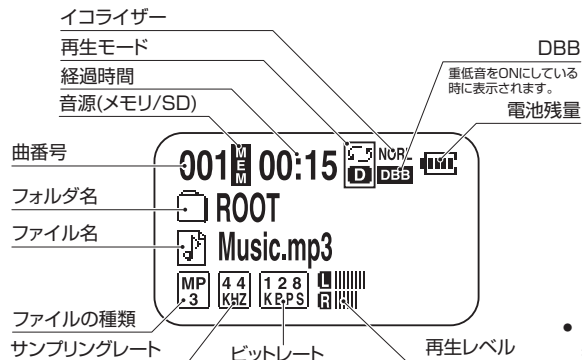
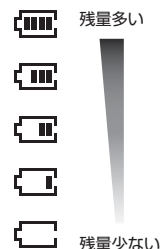
長時間使用しないときは乾電池を取り出しておく
乾電池の液もれで回路がショートし、火災・ケガ・汚損の原因となることがあります。

本体のお手入れは、やわらかい乾いた布でふく
水や液体洗剤やシンナー・ベンジンなどは使わないでください。

各部のなまえ

ディスプレイ
スピーカー

背 面

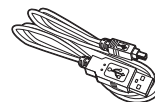
※図は背面フタを外した状態です。

ご注意
一部のSDカードを認識できない場合があります。

SDカードスロット
リセットスイッチ
使用中、ボタン操作を受け付けない、動作がおかしいときは、先の細いものでリセットスイッチボタンを押してください。
出荷時の初期状態になります。
DC IN端子
ヘッドホン端子
USBコネクタ
外部入力端子
背面ブタ

底 面

電池ブタ

操作部

「コントロール」ボタン
「FUNCTION」ボタン
「PLAY/PAUSE」ボタン
「MENU」ボタン
「R」ボタン
「Bass」ボタン
重低音のON/OFF(音楽再生時)を切り替えます。
「VOLUME」ボタン
「+」ボタンで音量が大きくなり
「−」ボタンで音量が小さくなります。

動作環境

本機は、下記の環境のコンピュータと接続することができます。
OS：Microsoft Windows XP以降
CPU：Intel Pentium 2以上
メモリ：64MB以上
インターフェイス：USB1.1

Microsoft、Windowsのロゴは米国およびその他の国における
Microsoft　Corporationの商標または登録商標です。

お使いになる前に

電源を入れる

「PLAY/PAUSE(▶❚❚)」ボタンを押すと"SOUND LOOK"が表示され、電源が入ります。

電源を切る

「PLAY/PAUSE(▶❚❚)」ボタンを長押し(約2秒)すると、"SEE YOU"が表示され、電源が切れます。

音楽データを転送する

あらかじめパソコンに音楽データを取り込んでおいてください。

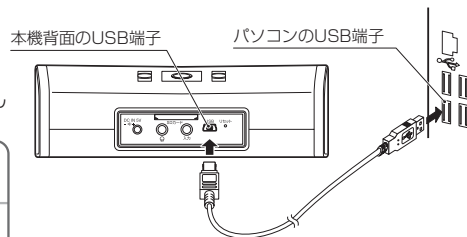
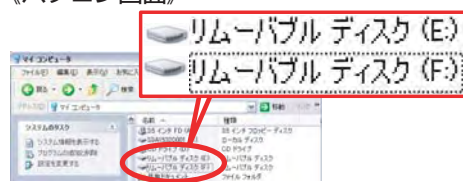
1	付属のUSBケーブルを用いて、本機とパソコンを接続する。
2	「マイコンピュータ」→「リムーバブルディスク(注)」を開く。
3	「ROOT」フォルダ(リムーバブルディスク)の中に音楽ファイル(MP3/WMA)をコピーする。(P.10参照) 本機で再生できるデータはMP3/WMA形式のみです。録音された曲を削除するときは、音楽ファイルを削除してください。
4	デスクトップ右下にある"ハードウェアの安全な取り外し"をクリックして、"USB大容量記憶装置デバイス - ドライブ(注)を安全に取り外します。"をクリックする。

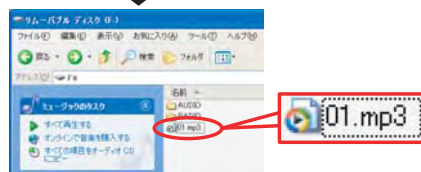
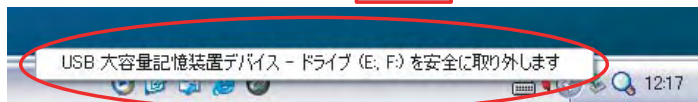
ご注意

ドライブ名はお使いのパソコンの環境により異なります。パソコン側に2種類のドライブ名が表示されます。

本機背面のUSB端子　パソコンのUSB端子

《パソコン画面》

リムーバブル ディスク (E:)
リムーバブル ディスク (F:)

※上図の場合(E)ドライブが内蔵メモリーを(F)ドライブがSDカードを表しています。

01.mp3

※コピー終了後、右記"ハードウェアの安全な取り外し"をクリックしてください。

※再度上記の文字をクリックして、本機をパソコンから取り外します。

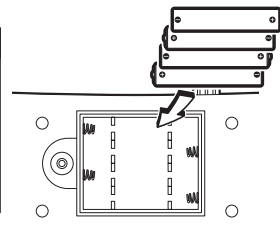
乾電池で使うには

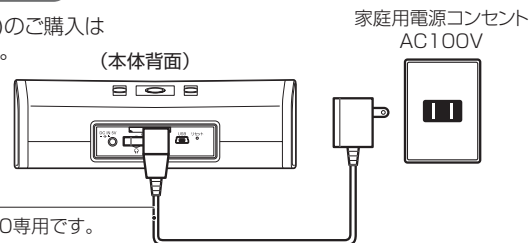
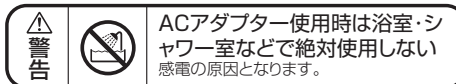
単4乾電池4本(別売)を極性(+、−)を間違えないように入れてください。

- 乾電池の取替え時期は
  正常に演奏しなくなったり、雑音が多くなったときは乾電池の取替え時期です。
  新しい乾電池と取り替えてください。

ご注意

乾電池の破損・液もれ防止のために次のことはお守りください。

- 長時間使用しないときや、いつも家庭用コンセントで使用するときは、乾電池を取り出しておいてください。
- 新しい乾電池と古い乾電池、異なった種類は混ぜないでください。
- プラスとマイナスは正しく入れてください。
- 火の中への投入や、ショート、分解、加熱などはしないでください。

別売のACアダプターで使うには

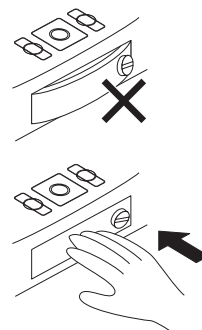
別売のACアダプター(SAD-9008)のご購入はお買上げの販売店にご相談ください。

※別売のACアダプターは、SDD-5000専用です。
他の製品には使用しないでください。

警告 ACアダプター使用時は浴室・シャワー室などで絶対使用しない
感電の原因となります。

浴室・シャワー室などで使うには

浴室・シャワー室で使用されるときは、以下のことをお守りください。

ご注意

本機の防水仕様はIPX3(旧JIS保護等級3防雨形相当)のものです。
水の中には入れないでください。

- 水をかけないでください。
- 水や水滴がついたときは、すぐに乾いた布などで拭きとってください。
- ACアダプターで絶対に使用しないでください。
- 背面ブタ、電池ブタは絶対に開けないでください。
- 背面ブタ、電池ブタはマイナスドライバーなどでしっかり閉めてください。
- 背面ブタ、電池ブタが浮いている場合は、右図のようにしっかり押えてください。
- 背面ブタや電池ブタの開閉は、本体の水気を拭き取り、水のかからない場所で乾いた手で行なってください。
- スピーカーなどに水が溜まった場合は、軽く振って水を抜き、拭きとってください。

● 「MENU」ボタンを押すことにより、本機の設定を行うことができます。
「コントロール(∨)(∧)」ボタンを押して項目を選択します。各項目の設定変更は「コントロール(◀◀)(▶▶)」ボタンで行います。
● 元の画面に戻るには、再度「MENU」ボタンを押します。

コントラスト

ディスプレイのコントラストを調節します。
レベル00～レベル20まで設定できます。

設　定
コントラスト
00
<<：>>

設定の初期化

本機の設定を工場出荷時の設定にします。「PLAY/PAUSE(▶II)」ボタンを押し、本機を再起動すると設定が初期化されます。

設　定
設定の初期化
実行：「PLAY」

製品情報

本機のメモリ残量とファームウェアのバージョンを表示します。

設　定
製品情報
残量　0.33M
Ver　V0.1

オートパワーオフ

自動的に電源を切るまでの時間を設定します。
30秒／2分／10分／OFF、から選択できます。

設　定
オートパワーオフ
2分
<<：>>

ライト点灯時間

液晶バックライトの点灯時間を設定します。
ON／10秒／OFF、から選択できます。

設　定
ライト点灯時間
ON
<<：>>

再生モード

メモリ再生／SD再生時に音楽の再生方法を設定します。
1曲再生(1)／1曲リピート(1)／フォルダ再生(D)／フォルダリピート(D)／全曲再生(A)／全曲リピート(A)、から選択できます。
● この設定は「R」ボタンを押して設定変更することもできます。

設　定
再生モード
フォルダ再生
<<：>>

再生モード	本機表示アイコン	再生方法
1曲再生	(1)	1曲を1度だけ再生して停止します。
1曲リピート	(1)	1曲を繰り返し再生します。
フォルダ再生	(D)	フォルダ内の曲を1度だけ再生して停止します。
フォルダリピート	(D)	フォルダ内の曲を繰り返し再生します。
全曲再生	(A)	全曲を1度だけ再生して停止します。
全曲リピート	(A)	全曲を繰り返し再生します。

● アイコンの表示位置については、P.4、ディスプレイを参照ください。

再生スピード

音楽の再生スピードを設定します。90%～110%まで2%きざみで選択できます。

設　定
再生スピード
100%
<<：>>

フォーマット

本機の内蔵メモリを初期化します。
クイックフォーマット／ノーマルフォーマットから選択できます。フォーマットを実行するには、「PLAY/PAUSE(▶II)」ボタンを押します。

ご注意
フォーマットを行うと、その時保存されているデータは全て消失されますので、あらかじめご了承の上、フォーマットを行ってください。

設　定
フォーマット
クイック
<<PLAY>>

トラックモード

外部機器から録音する時、曲間を検出して自動的に曲番をつけます。(ON時)
ON/OFFから選択できます。

ご注意
曲の途中で極端に音声が小さい部分がある場合、「トラックON」時に曲が途中で分割されることがあります。その場合は、「トラックOFF」に切り換えて録音してください。

設　定
トラックモード
ON
<<：>>

録音音質

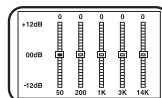
外部機器から録音する時の録音音質を設定します。
ビットレートを128kbps／96kbps／80kbpsから選択できます。ビットレートを高く設定すると音質は良くなりますが、録音できる時間が少なくなります。

設　定
録音音質
96kbps
<<：>>

イコライザー

イコライザーの設定をします。
NORMAL／ROCK／JAZZ／CLASSIC／POP／USER、から選択できます。
“USER”を選択した場合、以下のようにしてより細かい設定を行うことができます。
「コントロール(◀◀)(▶▶)」ボタンを押して設定したい周波数帯域を選び、「VOLUME(+)(−)」ボタンを押して再生レベルを調整します。
● 細かい設定を行うと、USER以外のモードに設定していても、USERモードに切り換わります。

設　定
イコライザー
ROCK
<<：>>

+12dB　00dB　-12dB　50　200　1K　3K　14K

SAVE FONT

本機設定用のメニューです。
通常は使用しません。

設　定
SAVE FONT
実行：「PLAY」

音楽データを再生するには

本機で使えるメディア

SDカード miniSD™カード microSD™カード	● 64MB～1GBのSDカードが使用できます。 ● SDHC(4GB以上)は使えません。 ● マルチメディアカード(MMC)は使えません。 ● miniSD™カード、microSD™カードは交換アダプターが必要です。

SDロゴは商標です。

miniSD™はSDアソシエーションの商標です。

microSD™はSDアソシエーションの商標です。

ご注意
一部のSDカードを認識できない場合があります。

知っておいていただきたいこと

MP3、WMAファイル

- 本機で再生できるのはMP3形式、またはWMA形式の音楽ファイルのみです。
- 著作権保護付きの音楽ファイルは再生できません。
- ID3タグには対応していません。

SDカード

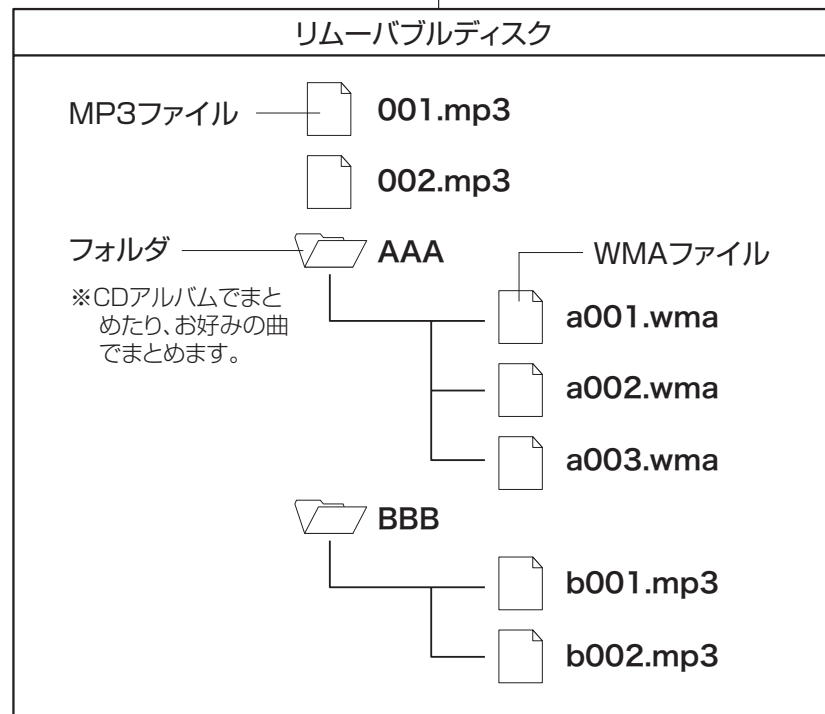
- 本機は SD 規格に準拠した SD カードに記録された MP3 形式、または WMA 形式の音楽オーディオファイルを再生することができます。
- 64MB から 1GB までの SD カードが使用できます。
- SDHC(4GB 以上) は使用できません。
- ミニ SD カードやマイクロ SD カードは SD 変換アダプターが必要です。
- SD カード再生中に振動や衝撃を与えたり、引き抜いたりしないでください。データ消失や故障の原因になります。
- SD カード裏面の金属端子部を手や金属で触れないでください。
- 保管する際は必ずケースに収納し、極端に温度や湿度の高いところに置かないでください。

その他

- 本機内蔵メモリー/SDカードはFAT16/32に対応しています。

再生の準備

下図を参照しお手持ちのパソコンで、本機の内蔵メモリー、またはSDカードにMP3/WMAファイルを転送してください。

内蔵メモリー/SDカード内の構成

- 上図のファイル名/フォルダ名は、説明の為便宜上つけたものです。実際に転送するMP3/WMAファイル名、またはフォルダ名を変更する必要はありません。
- リムーバブルディスク内にMP3/WMAファイルを直接転送した場合、本機は内蔵メモリー/SDカード自体をひとつのフォルダとして認識します。

音楽データの再生

本機の内蔵メモリやSDカードに記録した音楽データ(MP3/WMAファイル)を再生することができます。

1	「PLAY/PAUSE(▶II)」ボタンを押して電源を入れる。 ● SDカードの音楽データを再生するには、あらかじめSDカードスロットにSDカードを差し込んでおいてください。
2	「FUNCTION」ボタンを押し「コントロール(∨)(∧)」ボタンで再生したい音源(メモリ/SD)を選択して「PLAY/PAUSE(▶II)」ボタンを押す。 ● 内蔵メモリに記録した音楽データを再生するときは"メモリ再生"を、SD カードに記録した音楽データを再生するときは"SD 再生"を選択します。 ● ディスプレイに総曲数が表示されます。
3	「PLAY/PAUSE(▶II)」ボタンを押す。 ● 曲名順に、選択した音源内の音楽データを再生します。(→P.12)

● 演奏停止または一時停止するには「PLAY/PAUSE(▶II)」ボタンを押します。

● SDカードは文字が書かれている面を上に向けて、SDカードスロットに差し込みます。

2　1.3　2

《ディスプレイ》

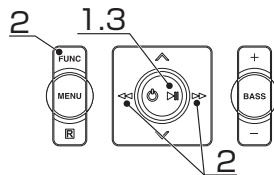
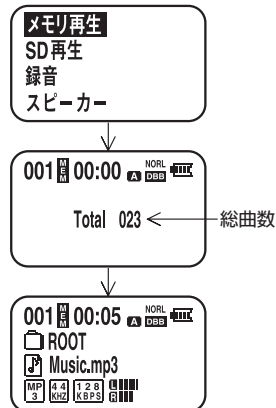
メモリ再生
SD再生
録音
スピーカー

001 00:00 NORL A DBB
Total 023 ← 総曲数

001 00:05 NORL A DBB
ROOT
Music.mp3
MP3 44KHZ 128KBPS

曲の頭を探す（スキップ）

● 音楽データ再生中に「コントロール(◀◀)(▶▶)」ボタンを押すと、前後の曲の頭出しができます。
「◀◀」‥‥‥演奏中の曲の頭に戻る。
(2回目以降は押すたびに前の曲の頭に戻る。)
「▶▶」‥‥‥次の曲の頭に進む。

● 演奏停止中に曲を探す。
「コントロール(◀◀)(▶▶)」ボタンを押す。
1回押すごとにそれぞれ曲の頭に移動します。
聴きたい曲の番号を選んだら、
「PLAY/PAUSE(▶II)」ボタンを押して演奏を始めます。

早送り・早戻しをするには

● 早送り
演奏中に「コントロール(▶▶)」ボタンを押し続けると、その間早送りします。

● 早戻し
演奏中に「コントロール(◀◀)」ボタンを押し続けると、その間早戻しします。

● ボタンから指を離すと通常の演奏に戻ります。

ご注意

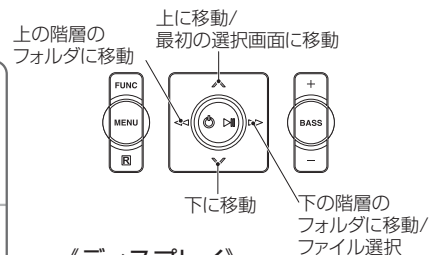
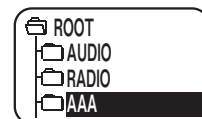
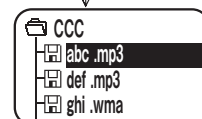
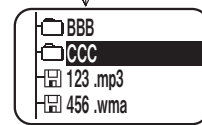
● 再生できるデータは MP3 形式と WMA 形式です。WAV など、別のファイル形式には対応していません。
● SD カードによっては、本機で正常に再生できない場合があります。
● 本機から SD カードを取り外すときは、再生を停止し、電源を切ってからゆっくりと引き抜いてください。
● SD カードによっては、認識されるまでに時間がかかることがあります。
● 本機には最初からデモ用に 5 曲の MP3 データが入っています。

フォルダ/ファイルの選択のしかた

1	音楽ファイル再生中、または総曲数が表示されている状態で「コントロール(∧)」ボタンを押す。 ● フォルダ選択画面が表示されます。 ● 途中でフォルダ選択をやめるには「FUNCTION」ボタンを押します。
2	「コントロール(∧)(∨)」ボタンで再生したい音楽ファイル自体、またはその音楽ファイルが入ったフォルダを選択する。
3	選択したフォルダの中のファイル / フォルダを表示するには「コントロール(▶▶)」ボタン、または「PLAY/PAUSE(▶II)」ボタンを押す。 ● 音楽ファイルを選択時に「コントロール(▶▶)」ボタン、または「PLAY/PAUSE(▶II)」ボタンを押すと、その音楽ファイルの再生が始まります。
4	「コントロール(∧)(∨)」ボタンで再生したい音楽ファイルを選択し、「コントロール(▶▶)」ボタン、または「PLAY/PAUSE(▶II)」ボタンを押す。 ● 音楽ファイルの再生が始まります。

上の階層のフォルダに移動
上に移動/最初の選択画面に移動
下に移動
下の階層のフォルダに移動/ファイル選択

《ディスプレイ》

ROOT
AUDIO
RADIO
AAA

※上図は一番上の階層(リムーバブルディスク)の中身を表示しています。

※上図は"CCC"という名前のフォルダの中身を表示しています。

001 00:01 NORL A DBB
CCC
abc.mp3
MP3 44KHZ 128KBPS

再生の順序

● MP3/WMAおよびフォルダは、下記の順番で認識され、再生します。

①	半角数字
②	半角アルファベット
③	ひらがな
④	全角カタカナ
⑤	漢字
⑥	全角数字
⑦	全角アルファベット

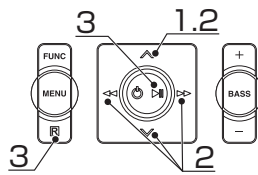
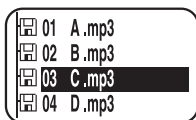
※半角カタカナは表示できません。

本機で音楽ファイルを削除する

1	再生停止中に、「コントロール(∧)」ボタンを押す。
2	「コントロール」ボタンを押して、削除したい音楽ファイルまたはフォルダを選択する。 ● 上の階層のフォルダに移動するには、「コントロール (◀◀)」ボタンを、下の階層のフォルダに移動するには、「コントロール (▶▶)」ボタンを押します。 ● 「コントロール (∨)(∧)」ボタンを押して、同じフォルダ内の音楽ファイルを選択します。
3	「R」ボタンを押して、削除するときは「PLAY/PAUSE(▶II)」ボタンを押す。 ● 音楽ファイルまたはフォルダの削除をやめるときは、「R」ボタンを押します。

《ディスプレイ》

［ファイル削除］
03 C.mp3
削　除：「PLAY」
キャンセル：「R」

● 「AUDIO」および「RADIO」フォルダは本機では削除できません。
● フォルダの中にファイル／フォルダがある場合、そのフォルダは本機では削除できません。
あらかじめ削除したいフォルダ内のファイルを全て削除してください。

A−Bリピートについて

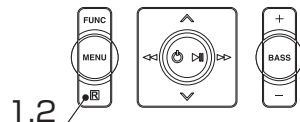
曲の任意の箇所を指定して、その間をリピート演奏します。

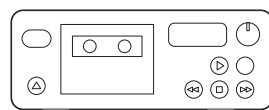
1	音楽再生中に繰り返したい部分の最初の位置で「R」ボタンを長押しする。 " A▶ " が表示されます。
2	繰り返したい部分の最後の位置で「R」ボタンを長押しする。 "A▶B " が表示されます。

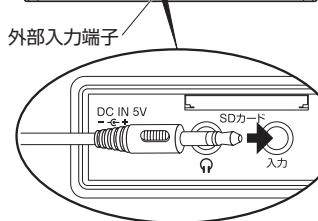
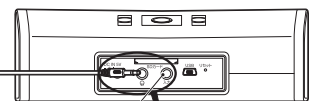
● A−Bリピートを解除するには、「PLAY/PAUSE(▶II)」ボタン、または「R」ボタンを押します。

《ディスプレイ》

001 00:32 NORL DBB
ROOT
Music.mp3
MP3 44KHZ 128KBPS

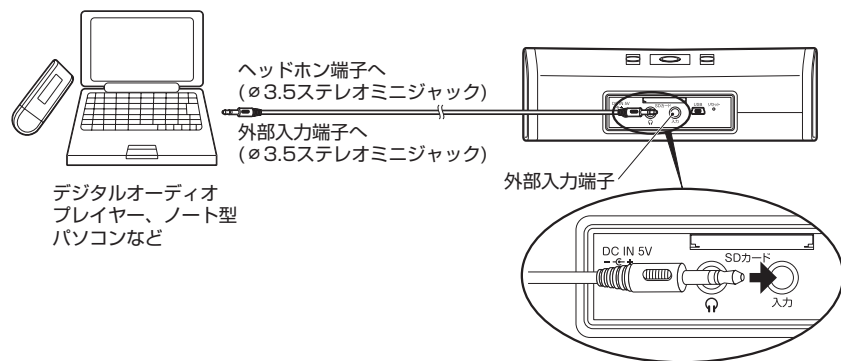
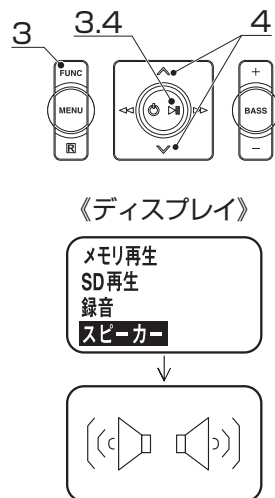
001 00:32 NORL DBB
ROOT
Music.mp3
MP3 44KHZ 128KBPS

1	付属のステレオケーブルを用いて、本機と外部機器を接続する。
2	「PLAY/PAUSE(▶II)」ボタンを押して本機の電源を入れる。
3	「FUNCTION」ボタンを押して、録音したい場所(メモリ/SD)を選択し、「PLAY/PAUSE(▶II)」ボタンを押す。 ● "メモリ再生/SD再生" の画面になります。 ● 左上に録音したい音源名が表示されていることを確認してください。 メモリーを選択した場合は、"MEM" が、 SDを選択した場合は、"SD" が表示されます。
4	再度「FUNCTION」ボタンを押して "録音" を選択し、「PLAY/PAUSE(▶II)」ボタンを押す。 ● ディスプレイに録音可能時間が表示されます。 ● ディスプレイに "接続エラー" と表示される場合は、ステレオケーブルが外れていないか確認してください。
5	外部機器側の演奏を始める。
6	本機の「R」ボタンを押す。 ● 録音が始まります。 ● 録音を一時的に停止させるには、「PLAY/PAUSE(▶II)」ボタンを押します。 ● 録音を停止させるには「R」ボタンを押します。 ● 録音した音楽データは、"メモリ再生/SD再生" → "AUDIO" フォルダ内にWMA形式で作成されます。

● ファイルを削除する→P.13
● 録音音質を変更する→P.8

CDプレイヤー、
カセットデッキなど

ヘッドホン端子へ
(ø3.5ステレオミニジャック)
外部入力端子へ
(ø3.5ステレオミニジャック)

ご注意

● 外部機器から録音するときは、外部機器で適切な音量に調節してください。音量が大きすぎたり、小さすぎると正常に録音できない場合があります。
● ディスプレイに "接続エラー" と表示される場合は、ステレオケーブルが外れていないか確認してください。
最初の電源投入時にディスプレイに "接続エラー" と表示された場合は、「FUNCTION」ボタンを押して、メニュー画面からメモリー再生またはSD再生を選んでください。

スピーカーとして使用するには

1	接続する機器の音量を小さくしておく。
2	ステレオケーブルの一方を本機の外部入力端子に接続し、もう一方を接続する機器のヘッドホン端子につなぐ。
3	「PLAY/PAUSE(▶II)」ボタンを押して電源を入れ、「FUNCTION」ボタンを押す。
4	「コントロール (∨)(∧)」ボタンで“スピーカー”を選択し、「PLAY/PAUSE(▶II)」ボタンを押す。 ● ディスプレイに“接続エラー”と表示される場合は、ステレオケーブルが外れていないか確認してください。
5	接続した機器の演奏を始め、接続した機器と本機の音量を調節する。

仕様

品番	SDD-5000	入力端子	DC IN端子、外部入力端子
サイズ	190(W)×70(D)×68(H)mm	スピーカー	4.0cm(4Ω)×2
質量	約380g(乾電池含まず)	液晶画面	バックライト付 LCD
メモリ	内蔵メモリ　256MB	防水機能	IPX3(旧JIS保護等級3防雨形相当)
インターフェイス	USB1.1	実用最大出力	0.3W+0.3W(JEITA)
再生対応ファイル形式	MP3／WMA(DRM非対応)	電源	2電源方式 • AC100V 50-60Hz (別売ACアダプター使用時) • 電池 単4形乾電池×4本(別売)
録音ファイル形式	WMA		
SNR	80dB以上		
対応OS	Microsoft Windows XP以降		
電池持続時間 (アルカリ乾電池使用時)	約3.8時間(VOL13で再生時)	付属品	USBケーブル×1 ステレオケーブル×1 取扱説明書×1、保証書×1
出力端子	ヘッドホン端子		

●(別売)ACアダプターSAD-9008仕様

入力	AC100V 50-60Hz	プラグ形状	直径4.0mm ⊖—◐—⊕
出力	DC5V 2000mA	コード長	約1.8m

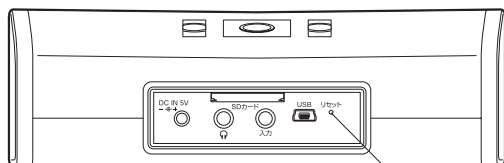
故障かな？と思われたときは

故障かな？と思われたときは以下の点をお調べください。
それでもなお異常があるときは、お買上げの販売店にご相談ください。

症状	チェックポイント	処置のしかた
操作キーを押しても動作しない。	乾電池が消耗していませんか？	乾電池を新しいものととりかえてください。
電源が入らない。	乾電池は正しい方向で入っていますか？	乾電池の＋－を確かめてください。
音が聞こえない。	音量が最小になっていませんか？	適切な音量に調節してください。
	データ形式は正しいですか？	本機で再生できるデータはMP3/WMAです。MP3/WMA形式のファイルを使用してください。
データの転送がうまくいかない。	メモリー容量に余裕がありますか？	不要なデータを削除してください。
	USBケーブルは正しく接続されていますか？	正しく接続されているか確認してください。
録音がうまくできない。	メモリー容量に余裕がありますか？	不要なデータを削除してください。
	ステレオケーブルは正しく接続されていますか？	正しく接続されているか確認してください。
ボタン操作をうけつけない。		リセットスイッチを押して初期状態にし、もう一度試してください。
“接続エラー”が表示される。	ステレオケーブルは正しく接続されていますか？	正しく接続されているか確認してください。
		「FUNCTION」ボタンを押して、メモリー再生またはSD再生を選んでください。

リセットスイッチ

使用中、ボタン操作を受けつけない時や動作がおかしい時は
リセットスイッチを押してください。

- 先の細いもので押してください。
- リセットスイッチを押すと出荷時の初期状態になります。

アフターサービスについて

1. 保証書

● **保証書は別途添付されています。**
保証書はお買い上げの販売店で「**販売店名・お買い上げ日**」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

● **保証期間中は**
商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証の記載内容により無料修理いたします。

● **保証期間が過ぎているときは**
お買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

● デジタルオーディオプレーヤーの補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. アフターサービスについてご不明の場合

● アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、保証書に記載の小泉成器株式会社「サービスセンター」にお問い合わせください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

<利用目的>
お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。
尚、この目的のために小泉成器株式会社及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>
上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。